

# 11月5日(金) A会場

## Program

▶ 9:00~9:10

### 開会式

▶ 9:10~10:50

### シンポジウム 1 「これからの海外勤務者の健康管理」

座長：濱田 篤郎（東京医科大学病院 渡航者医療センター教授）  
古賀 才博（トラベルクリニック新横浜 院長）

S1-1 海外勤務者の健康問題と対策・国内企業から  
加部 勇（古河電気工業株式会社 統轄産業医）

S1-2 海外勤務者の健康問題と対策・多国籍企業から  
鈴木 英孝（エクソンモービル有限会社 医務産業衛生部長）

S1-3 海外勤務者への健康対応・検疫所として  
磯田 貴義（厚生労働省 成田空港検疫所 検疫課 検疫情報管理室長）

S1-4 報告書：モンゴルにおける炭鉱労働者のじん肺およびアスベスト関連疾患の診断と治療  
のための実践ワークショップ  
清水 信義（岡山労災病院 院長）

S1-総括 古賀 才博（トラベルクリニック新横浜 院長）

▶ 10:50~11:50

### 基調講演 「国際動向にみる職域健康リスクの予防対策」

演者：小木 和孝（労働科学研究所 主管研究員）  
座長：深尾 立（千葉労災病院 院長）

▶ 12:00~13:00

### ランチョンセミナー 1 「グローバルでリージョナルな感染症一何をすべきか、何が出来るか」

演者：工藤宏一郎（国立国際医療研究センター 国際疾病センター長）  
座長：篠崎 文彦（愛媛労災病院 院長）

共催：第一三共株式会社

▶ 13:00~14:00

### 会長講演 「日本の臓器移植と勤労者医療」

演者：深尾 立（千葉労災病院 院長）  
座長：清水 信義（岡山労災病院 院長）

▶ 14:00~16:00

### シンポジウム 2 「電子カルテ及びクリニカルパスを使用した「チーム医療の推進」

座長：藤本俊一郎（香川労災病院 副院長, 医療情報室長）  
池庄司和子（横浜労災病院 看護部長）

S2-1 チーム医療の為にオールインワンパスの構築  
久下 景子（関西労災病院 看護部 看護師長）

- S2-2 チーム医療のためのシステム構築と医療安全  
平井 有美 (香川労災病院 看護師長)
- S2-3 NST 電子化の現状と病診連携  
小磯 薫代 (千葉労災病院 看護師長補佐)
- S2-4 電子カルテシステム導入後におけるNST活動の現状と課題  
柳 智恵子 (関西労災病院 看護部 NST専門療法士)
- S2-5 化学療法レジメン対応型クリティカルパスを用いた安全な化学療法の施行と情報の共有  
土佐 直子 (香川労災病院 薬剤部 薬剤師)
- S2-6 褥瘡対策の視点から考える電子カルテ・電子カルテパスの活用意義  
八木 美弦 (横浜労災病院 看護部 看護師)
- S2-7 手術部位感染対策におけるチーム医療の実践  
塚田由美子 (香川労災病院 看護師長, 感染管理室室長補佐)

▶ 16:00~17:00

**教育講演 1** 「DPC と労災医療」

演者：松田 晋哉 (産業医科大学 医学部 公衆衛生学教授)  
座長：山田 義夫 (大阪労災病院 院長)

## 11月5日 (金) B会場

▶ 9:10~9:55

**一般演題 (口演)** 「整形外科 1」

座長：町田 秀人 (関東労災病院 整形外科部長)

- O-1 労災病院の病職歴データベースを用いた腰椎椎間板ヘルニア手術例に関する疫学的情報  
有阪真由美 (関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター)
- O-2 我が国の腰痛に関わる状況別の EQ-5D を用いた効用値の検討  
山田 浩司 (関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター)
- O-3 事務職の腰痛と運動不足との関係—成長期と現在の運動量などの比較から—  
武者 芳朗 (東邦大学 医療センター大橋病院 脊椎・脊髄センター)
- O-4 労災病院病職歴データベースを用いた腰椎椎間板ヘルニア手術例の地域別実態調査  
山田 浩司 (関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター)

▶ 9:55~10:50

**一般演題 (口演)** 「整形外科 2」

座長：小西 宏昭 (長崎労災病院 副院長)

- O-5 腰部脊柱管狭窄症に対する顕微鏡下除圧術の検討  
—術式の違いによる比較—  
森平 泰 (北海道中央労災病院 せき損センター)
- O-6 腰部脊柱管狭窄症患者に対する腰椎後方固定術 (TLIF) 後 2 年における JOABPEQ を用いた手術成績の検討  
折田 純久 (千葉労災病院 整形外科)
- O-7 JOABPEQ を用いた外側型腰椎椎間板ヘルニアに対する TLIF および骨形成的椎弓切除術の手術成績の比較検討  
佐々木俊秀 (千葉労災病院)

0-8 腰椎椎間板ヘルニアの職業復帰に関わる因子の検討

石田 磨矢（青森労災病院 整形外科）

▶ 12:00～13:00

**ランチョンセミナー2 「職業病としてのメタボリックシンドロームと対策」**

演者：横手幸太郎（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学教授）

座長：三浦 幸雄（東北労災病院 院長）

共催：小野薬品工業株式会社

▶ 14:00～16:00

**シンポジウム3 「腰痛と職場復帰」**

座長：芝 啓一郎（総合せき損センター 院長）

山縣 正庸（千葉労災病院 副院長）

S3-1 手術と職業復帰～美唄（農村地帯）の現状

須田 浩太（北海道中央労災病院 せき損センター 副院長）

S3-2 腰椎内視鏡手術後の職場復帰

麻殖生和博（和歌山労災病院 整形外科副部長）

S3-3 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア摘出術後の職場復帰の現状

池田 義和（千葉労災病院 整形外科部長）

S3-4 休職を伴う腰痛に対するアプローチ法—生物・心理・社会的疼痛症候群という考え方—

松平 浩（関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター長）

S3-5 就労年齢層の腰椎疾患入院治療の動向

加藤 文彦（中部労災病院 整形外科部長）

S3-6 腰椎椎間板ヘルニア術後患者の職場復帰の問題点について

山根 宏敏（長崎労災病院 整形外科副部長）

▶ 16:00～17:00

**教育講演2 「海外勤務者の感染症対策」**

演者：遠藤 弘良（東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座主任教授）

座長：多田 慎也（香川労災病院 院長）

**11月5日（金） C会場**

▶ 9:10～10:00

**一般演題（口演） 「看護一般」**

座長：内山 弘美（青森労災病院 看護部長）

0-9 効果的なクーリング方法についての検証—アイシングマシンと3種類のアイスノンの効果の比較検討—

吉田 彩美（釧路労災病院 看護部）

0-10 化学療法を受ける患者に対する看護の実態と今後の課題～アンケート調査から明らかとなった患者の思いを参考に～

松本 由嘉（山陰労災病院）

0-11 頸髄損傷患者における障害受容過程と自己効力感の関係

本間 千恵（北海道中央労災病院 せき損センター）

- 0-12 A 病院の退院調整看護師の活動状況と今後の課題  
千葉香代子（秋田労災病院）
- 0-13 化学療法パス作成の経緯 ～電子カルテパス～  
石坂 好美（横浜労災病院）

▶ 10:00～10:50

**一般演題（口演） 「勤労者看護」**

座長：石下アヤ子（鹿島労災病院 看護部長）

- 0-14 勤労者におけるインスリン治療に対する精神健康状態の変化 keyword：勤労者・インスリン導入・心理的抵抗・WHO-5 精神的健康状態表  
福岡 郁子（青森労災病院）
- 0-15 妊娠中のやせと肥満が産科的な異常に及ぼす影響—勤労との関連—  
岩永 千秋（関西労災病院 看護部）
- 0-16 看護師が捉える勤労者看護  
大柳 直子（香川労災病院）
- 0-17 糖尿病教育入院指導の患者理解度評価の改善に向けて—看護師への質問紙調査の実施—  
白木 文代（千葉労災病院）
- 0-18 緊急経皮的冠動脈形成術を受けた患者に関連する生活習慣要因と退院指導の効果  
鍋島 真記（千葉労災病院）

▶ 12:00～13:00

**ランチョンセミナー3 「労災医療とICU」**

演者：織田 成人（千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学教授）  
座長：勝屋 弘忠（旭労災病院 院長）

▶ 14:00～15:30

**パネルディスカッション1 「疾病と職業・両立支援を目指した医療の開発」**

座長：野村 和弘（東京労災病院 院長）

- P1-1 がん罹患勤労者の復職・治療と両立支援に関する研究  
門山 茂（東京労災病院 勤労者予防医療センター 脳血管内外科副部長）
- P1-2 治療と就労との両立を目指した医療の展開—機構における両立支援研究の概要—  
嶋田 紘（労働者健康福祉機構 本部 特任研究ディレクター）
- P1-3 平成22年度厚生労働省委託事業「治療と職業生活の両立等の支援手法の開発一式」（脳・心疾患）の事業経過より  
豊田 章宏（中国労災病院 勤労者リハビリテーションセンター長、リハビリテーション科第2部長、労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター）
- P1-4 疾病と職業・両立支援を目指した医療の開発就労と治療の両立・職場復帰支援（糖尿病）  
佐野 隆久（中部ろうさい病院 副院長、勤労者糖尿病研究センター）
- P1-5 メンタルヘルス不調に罹患した労働者に対する治療と職業の両立支援  
小山 文彦（労働者健康福祉機構 本部 研究ディレクター、香川労災病院 勤労者メンタルヘルスター長）
- P1-総括 関原 久彦（労働者健康福祉機構 総括研究ディレクター）

▶ 15:30~16:20

一般演題 (口演) 「産業保健 1」

座長：中田 暁 (千葉大学 総合安全衛生管理機構准教授)

- 0-19 神戸労災病院における新型インフルエンザ A/H1N1 の診療に対する取り組み；一般病院の立場から  
稲本 真也 (神戸労災病院 内科)
- 0-20 渡航者の精神疾患：発症から帰国搬送にまつわる問題点  
岡 由美 (インターナショナルSOSジャパン株式会社 メディカルデパートメント)
- 0-21 当センター職員のスギ花粉症罹病率とスギ花粉感作状況の調査  
名部 誠 (吉備高原医療リハビリテーションセンター アレルギー科内科)
- 0-22 てんかん患者の運転免許取得に関する実態調査  
小沢 義典 (千葉労災病院 脳神経外科)
- 0-23 海外赴任者および家族、出張者のための医療リスクマネジメント  
安藤 裕一 (インターナショナルSOSジャパン株式会社 メディカルデパートメント)

▶ 16:20~17:00

一般演題 (口演) 「産業保健 2」

座長：加部 勇 (古河電気工業株式会社 統轄産業医)

- 0-24 職種別体操の効果 (タクシードライバー) ~体操パンフレットの実践率とその効果~  
高野賢一郎 (関西労災病院 勤労者予防医療センター)
- 0-25 夜間巡回の休憩時における温罨法が生理的・心理的疲労に及ぼす影響について一冬期の夜間警備員の勤務体制をシミュレーションした調査研究—  
高木 祐介 (川崎医療福祉大学大学院)
- 0-26 男性勤労者における身体活動セルフエフィカシー及び運動セルフエフィカシーの評価に基づく短時間の運動指導効果についての検討  
浅田 史成 (大阪労災病院 勤労者予防医療センター)
- 0-27 電子カルテ導入前後の眼精疲労と精神的変化の調査  
小野奈津美 (福島労災病院)

---

## 11月5日 (金) D会場

---

▶ 9:10~9:50

一般演題 (口演) 「感染症」

座長：戸島 洋一 (東京労災病院 呼吸器内科部長)

- 0-28 診療科別・検体別アンチバイオグラム (抗菌薬感性率) の必要性の検討  
戸島 洋一 (東京労災病院 感染対策チーム)
- 0-29 当科で経験した頸部膿瘍症例の検討  
角南 滋子 (千葉労災病院 耳鼻咽喉科)
- 0-30 腸腰筋膿瘍、化膿性脊椎炎及び硬膜外膿瘍を呈した MRSA 敗血症の一部検例  
田中 聡一 (神戸労災病院 内科)
- 0-31 口蓋扁桃摘出術におけるアジスロマイシン単回投与製剤の術後感染発症阻止効果  
白石 貴寿 (九州労災病院 薬剤部)

▶ 9:50～10:50

**一般演題（口演） 「生活習慣病 1」**

座長：宮本 俊明（新日本製鐵株式会社君津製鐵所 安全環境防災部主任医長）

- O-32 東京労災病院職員の「勤務状況と生活習慣ならびに健康度」について  
高橋 桂子（東京労災病院 勤労者予防医療センター）
- O-33 男性事務職員の食生活と身体組成及びPWV（動脈硬化度）との関連性  
高崎 里香（九州労災病院 勤労者予防医療センター）
- O-34 三交替勤務の看護師における食行動、健康管理意識と生活習慣病保有状況の関係  
後藤かつえ（東北労災病院 看護部）
- O-35 メタボリックシンドロームの生活習慣悪化に及ぼす職業環境の重要性—J-STOP-MetS  
2 全国データから  
鈴木 恵子（東北労災病院 勤労者予防医療センター）
- O-36 職域における健康づくりの支援体制マネジメントの研究  
原田 雅子（浜松労災病院 栄養管理室）
- O-37 職域健診結果の1年間の変化と行動変容ステージの観点による保健指導の検討  
中山 紳（大阪医科大学 医学部 衛生学・公衆衛生学教室）

▶ 12:00～13:00

**ランチョンセミナー4 「若年性認知症」**

演者：吉山 容正（千葉東病院 神経内科 医長）

座長：中村 哲雄（千葉労災病院 リハビリテーション科部長）

共催：エーザイ株式会社 ファイザー株式会社

▶ 14:00～15:30

**パネルディスカッション2 「チーム医療からみた糖尿病診療」**

座長：西川 哲男（横浜労災病院 院長）

- P2-1 当院における糖尿病チーム医療の取り組み  
伊藤 浩子（横浜労災病院 糖尿病センター長）
- P2-2 和歌山ろうさい病院糖尿病センターの経緯と展望～真のチーム医療をめざして～  
山本 康久（和歌山ろうさい病院 糖尿病センター長）
- P2-3 教育入院の効果を上げるためには？—知識面と心理面からのヒント—  
松澤 陽子（横浜労災病院 糖尿病センター、内分泌・代謝内科 医長）
- P2-4 糖尿病チーム医療における看護師の役割  
新良 啓子（関東労災病院 看護師長）
- P2-5 糖尿病チーム医療における薬剤師の役割  
梅野 尚生（山口労災病院 薬剤部）
- P2-6 勤労者予防医療センターにおける糖尿病予防のためのチーム医療～J-STOP-MetS2の  
経験から～  
吉原由美子（東北労災病院 勤労者予防医療センター 相談指導部 管理栄養士）
- P2-7 地域連携の取り組みと糖尿病診療  
根本 総子（千葉労災病院 栄養管理部 栄養管理室長）

▶ 15:30～16:20

**一般演題（口演）** 「生活習慣病 2」

座長：伊藤 浩子（横浜労災病院 糖尿病センター長）

- O-38 大学教職員における行動変容ステージおよび生活習慣状況の観点からのメタボリックシンドロームへの保健指導の検討  
山鳥 江美（大阪医科大学 衛生学公衆衛生学教室）
- O-39 運動習慣の導入期における心理的变化  
坂本 和志（北海道中央労災病院 勤労者予防医療センター）
- O-40 運動習慣の導入期における身体的変化と食意識・食行動の変化  
大山由美子（北海道中央労災病院 勤労者予防医療センター）
- O-41 J-STOP-MetS2 研究における食事療法の行動変容とその体重減少への有効性  
藤井 夏美（大阪労災病院 勤労者予防医療センター）
- O-42 東京労災病院看護師の日勤と休日での身体活動について一抑うつ予防のための有用な運動処方を見出すために一  
川又 華代（東京労災病院 勤労者予防医療センター）

▶ 16:20～17:00

**一般演題（口演）** 「生活習慣病 3」

座長：三村 正裕（千葉労災病院 糖尿病・内分泌内科部長）

- O-43 千葉県内における糖尿病腎症に関するアンケート調査（千葉県糖尿病対策推進会議臨床研究）  
三村 正裕（千葉労災病院 糖尿病・内分泌内科）
- O-44 千葉県内における糖尿病神経障害の実態調査（千葉県糖尿病推進会議臨床研究）  
三村 正裕（千葉労災病院 糖尿病・内分泌内科）
- O-45 保健指導の効果の検討  
井手奈々美（愛媛労災病院）
- O-46 糖尿病教育入院における退院後の HbA1c の追跡調査  
谷川 眞理（千葉労災病院 検査科）

## 11月5日（金） E会場

▶ 12:00～13:00

**ランチョンセミナー 5** 「交替制勤務の健康に与える影響」

演者：諏訪園 靖（千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学准教授）  
座長：能川 浩二（千葉産業保健推進センター 所長）

▶ 14:00～15:10

**パネルディスカッション 3** 「労災病院における乳がん診療の現状と取組」

座長：笠川 隆玄（千葉労災病院 外科副部長）  
岩本 芳子（燕労災病院 放射線科技師長）

- P3-1 千葉労災病院における乳癌診療の実際について  
田嶋 裕子（千葉労災病院 外科医師）

- P3-2 患者サービスとして細胞診検査にできること  
三村 明弘 (大阪労災病院 病理診断科)
- P3-3 当院における乳腺エコーの現状と今後の課題について  
安部川裕美 (横浜労災病院 臨床検査科)
- P3-4 当院の PACS 化によるマンモグラフィ読影環境の変化と取り組み  
武藤 俊一 (千葉労災病院 放射線部 診療放射線技師)
- P3-5 休日乳がん検診の取り組み  
渡邊麻衣子 (浜松労災病院 放射線部)
- P3-6 外来で検査・治療を受ける患者の精神面への援助  
鈴木紀代美 (千葉労災病院 看護部 看護師)

▶ 15:10~16:10

**一般演題 (口演)** 「じん肺・石綿」

- 座長：木村 清延 (北海道中央労災病院 院長)
- O-47 遠方から外来通院するじん肺患者に対するアンケート調査  
坪井 幸代 (岡山労災病院 看護部)
- O-48 金属研磨作業による超硬合金肺の一例  
岡本 賢三 (北海道中央労災病院 病理科)
- O-49 経時サブトラクション (TS) のじん肺診療における有用性についての検討—当院における中間報告—  
大塚 義紀 (北海道中央労災病院 内科)
- O-50 じん肺患者の抑うつ症状に関する検討  
後藤 慶 (北海道中央労災病院 内科)
- O-51 じん肺の気腫化に対する CT による LAA% の検討  
五十嵐 毅 (北海道中央労災病院 内科)
- O-52 じん肺症における高感度 CRP について  
五十嵐 毅 (北海道中央労災病院 内科)

▶ 16:10~17:00

**一般演題 (口演)** 「中皮腫」

- 座長：玄馬 顕一 (岡山労災病院 呼吸器内科部長)
- O-53 胸膜中皮腫と肺癌の鑑別診断における胸水 DNA メチル化解析の有用性について  
藤本 伸一 (岡山労災病院 呼吸器内科)
- O-54 無治療で丸 4 年の長期生存を得ている健診で発見された胸膜中皮腫の一例  
水橋 啓一 (富山労災病院 アスベスト疾患センター)
- O-55 科学技術振興調整費「アスベスト関連疾患への総括的取り組み」班 悪性中皮腫集学的治療に関する安全性確認試験ならびに基礎研究の進捗状況  
大規 剛巳 (川崎医科大学 衛生学, 科学技術振興調整費「アスベスト関連疾患への総括的取り組み」班)
- O-56 線維形成型中皮腫の一剖検例  
瀧口 純司 (神戸労災病院 内科)
- O-57 悪性心膜中皮腫の一例  
細 隆信 (和歌山労災病院 呼吸器内科, 呼吸器外科, 検査科病理)